

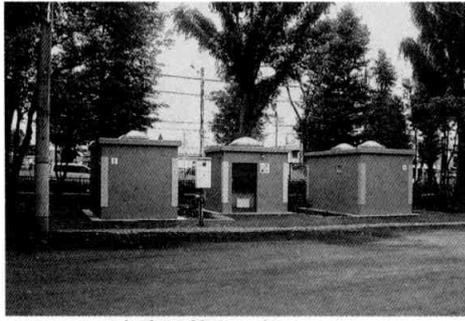
だれもが利用しやすい公園をめざしてー公園のユニバーサルデザイン

こんにちは公園係☆です。

今回は公園のユニバーサルデザインについてお話しします。

日野市では、毎年公園のユニバーサルデザインを進めています。具体的には、出入口の段差を解消し点字ブロックを設置する、だれでもトイレを設置する、新しいところでは公園サインを設置するなどです。

日野市内の公園のうち、約3分の2の公園は少なくとも出入口のうち1箇所はバリアフリー化が終わっています。



多摩平第1公園トイレ

残りの公園についても今後工事を行っていきませんが、中には公園の条件により(斜面地等)対応出来ない公園もあります。

だれでもトイレの設置については古くはトイレのある公園から行っています。最近ではバリアフリーに防災機能を追加したもの(建物の床下を深く作り、非常時に床下を便槽として活用し、汲み取りトイレとして使用する)もあります。公園サインはあたらしい取



多摩平第1公園出入口

り組みです。よみややすい書体や色調、大きさを公園の看板を作り、だれでも、また遠くからでも公園の場所が分かるように、公園の出入口に設置します。(バス停みたいな感じなので公園出入口の真正面からはみえませんが)まだまだ少ないですが、今後増やしていければと思います。

昨年度は、倉沢岡公園の出入口、多摩平第1公園の出入口・トイレ・公園サインの工事を行いましたので簡単に公園の紹介をしたいと思えます。倉沢岡公園は日野市の南東部、多摩市との境にあり、あまりなじみがないと思います。特徴は形が三角の公園です。日野市には三角点公園と

いう名前の公園もありますが、こっちのほうがより三角です。(※三角点とは測量上の点のことなので、別に形状が三角なわけではありませんけどね。)近くには杉野学園があります。多摩平第1公園は日野市の公園番号1番、日野市で一番初めに供用開始した公園です。昭和40年に開園し、トイレについては男女別に改造したり、

水洗化なったりとそれなりに進化してきたのですが、選手交代で今回の建替えとなりました。今回は男・女・誰でもトイレの3棟となり、防災機能も備え見た目もスマートになり、市立病院ともマッチしています。また、市内に2箇所しかない公園サイン！があ

市内一斉清掃

市では、毎年、5月(春)と11月(秋)の最終日曜日を「日野市みんなでまちをきれいにする条例」に基づき、市民みんなでまちをきれいにする日としています。自治会他、様々な団体にご協力をいただき、地域美化を考え、実践をしております。今後の地域の



市内一斉清掃 清掃風景

ります。(ちなみにもう1箇所は百草の河内公園です。)日野市では、今後も公園のユニバーサルデザインを進めてまいります。工事中はご不便をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願ひします。

(☆)

美化活動を進めるきっかけとして、また、この清掃活動を通してみなさんの交流を深め、地域のつながりを強めるきっかけづくりとしていただければ幸いです。

今年度の春、5月29日(日)の一斉清掃は残念ながら雨天のため中止となってしまいました。中止になったにも関わらず自主的に地域清掃をやっていた団体もあり、皆様の自主性と地域美化を実践していただいていることを嬉しく思います。

次回の一斉清掃については参加団体にアンケートを実施しており、その回答を踏まえて通知いたします。ご協力をよろしくお願ひします。

(環境保全課)